

# 論理的思考 レポート提出のてびき 2023

## 今回のレポートについて

授業中に引用された情報の中で、日本看護協会が行った『看護職のたばこ実態調査』報告書は2006年に実施され、また比較した厚生労働省のデータは2008年に実施されている。その後同じ2つの調査が再度厚生労働省と日本看護協会ですべて実施されている。今回はこの最新の結果を引用しながら、再度阿久根看護学校内でアンケートが実施されたという想定で、結果をもとにレポートを作成すること。

### (1) 作成の手順

最終の授業中に作製して（事前に書いておいて加筆修正も可能）提出する。

用紙は配布の専用用紙に記入・もしくはPCで作成することも可能。ワードで作成した用紙のファイルもあるので、授業の資料を入れているサイト <http://kanno-ji.com/kango-ronri/> password:akune2023 からダウンロードして使用すること（今までの授業の資料も全部入れています）。



### (2) 作成の形式

【目的】：10点満点

なぜそれを取り上げるのか、どんな意義があるのか、何を明らかにするのかを記述する。

『看護職のたばこ実態調査』報告書と日本の成人の喫煙率に関する最新のデータを自分で調べて、そのデータをもとに今回の調査の目的を作成すること。

【方法】：5点満点

以下のように想定したかたちで記述すること。

阿久根看護学校の女性学生を対象に調査は2023年11月1日から5日までの間で行われ、アンケートに回答する方式でおこなわれた。調査対象者59名に依頼し、55名から回答を得られた。結果1年生から3年生55名を対象にアンケートを取った結果が「結果のシート」になる。

【結果】：10点満点＋表が5点満点

別紙の「結果のシート」を元に、簡潔に結果を記述すること。

ただし、シートをすべて記述するのではなく、目的に合った結果だけを最低3項目抜き出して記述すること。

またレポートをわかりやすくするために1枚目の空欄のところに結果を示す一例として

「表1：〇〇についての結果」のタイトルで「表」を作成して入れること。

【考察】：15点満点

結果からどのように考えたのかを意見として述べること。

【参考文献】：5点満点

目的のところ挙げた最新の調査結果以外に、必ず最低1冊（ネット引用も可）は引用を行い、参考文献として記入すること。「目的もしくは考察」に引用を入れて自分の論拠を補強することが望ましい。

### (3) 提出と評価について

クラスの他の学生と協力して作成して構いませんが、目的・考察などの文章を「コピペ」で同じ文書にしないこと（チェックして発覚したら両者無効とする）。評価は50点満点で行い、添削して返却します。